

災害伝承の取組事例 広島市立戸山中学校

概要

(1) 実施日

令和3年5月27日(木), 8月31日(火)

(2) 対象者 広島市立戸山中学校(1年生 18名)

(3) 内容

- ・土砂災害について講義
- ・昭和26年ルース台風など過去の災害について
- ・平成11年6.29豪雨災害(戸山地区)の被害
- ・砂防堰堤等の防災施設の見学

戸山探検(遠足を活用した防災教育)
過去の被災状況を子供達に伝える
砂防ダム等の現地見学

地域全体
での伝承
の取組

戸山体験で学んだことの成果を
文化祭(10月)で発表
(保護者参観)

「地域の砂防情報アーカイブ」に登録されている地域の災害記録



平成11年6月29日豪雨災害の記録

昭和26年ルース台風の記録

授業の様子(オンライン)5/27

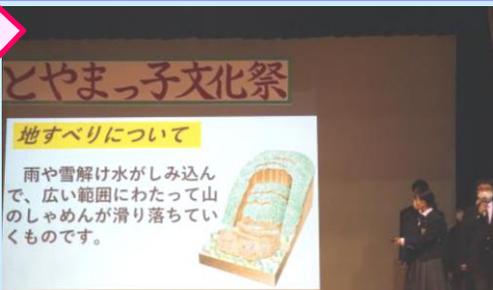


地域の防災施設を見学8/31



【文化祭での学習成果の発表】～地域ぐるみでの災害伝承

生徒の感想



広島市立戸山小中一貫教育校 学校だより文化祭特集号 令和3年10月26日
<http://cms.edu.city.hiroshima.jp/weblog/files/e0966/doc/77122/1845540.pdf>

- ・令和3年10月23日(土)
戸山小学校・戸山中学校合同
文化祭「とやまっ子文化祭」
- ・中学1年生が戸山探検で撮影して
きた写真などを映しながら、地域の
防災について学習したことや感じた
ことを保護者・地域の方々の前で
発表(今年度はコロナの影響で保護
者のみ参観)

- 土砂災害の危険な場所が、広島県は圧倒的に多いことが分かりました。
- 災害の恐ろしさを学んだので、これからは災害時に率先して動けるくらい万全に準備したいです。
- 戸山は危険な場所が多いため、普段から気象情報を見ようと思いました。
- いつも大人の言うとおりにするのではなく、講義のことを思い出して自分で判断することも大切と思いました。